

災害時対応ノート

「災害時対応ノート」作成のための小児在宅医療的ケア児災害時対応マニュアル

ご利用の手引き

《災害時対応ノート》

年1回あるいは、対象者および家族に変化があった場合に医療者とご家族と一緒に、指示変更の見直しをしましょう！

あなたの支援が必要です

私の名前は

です

- 人工呼吸が必要です。
- 酸素が必要です。
- たんの吸引が必要です。
- 口から飲んだり、食べたりできません。
- 目が見えません。
- 耳が聞こえません。
- 会話ができません。

※「災害時対応ノート」作成のための 小児在宅医療的ケア児 災害時対応マニュアル」と項目がリンクしています。マニュアルを見ながらノートを完成しましょう。



「災害時対応ノート」作成のための 小児在宅医療的ケア児 災害時対応マニュアル

愛媛県医師会
愛媛県小児科医会

<http://www.ehime.med.or.jp>
愛媛県医師会「小児在宅医療的ケア児「災害時対応ノート」について」
<http://www1.ehime.med.or.jp/epa/>
愛媛県小児科医会「在宅医療的ケア児のための「災害時対応ノート & マニュアル」について」

まずは、下記よりダウンロード

愛媛県小児科医会 ホームページ
TOPページ→『小児在宅医療検討委員会』（左側のアイコンボタンをクリック）→「在宅医療的ケア児のための『災害時対応ノート & マニュアル』について」よりダウンロード

愛媛県小児科医会



<http://www1.ehime.med.or.jp/epa/>

愛媛県医師会 ホームページ
TOP ページ『ダウンロード』→『小児在宅医療的ケア児「災害時対応ノート」について』よりダウンロード

愛媛県医師会

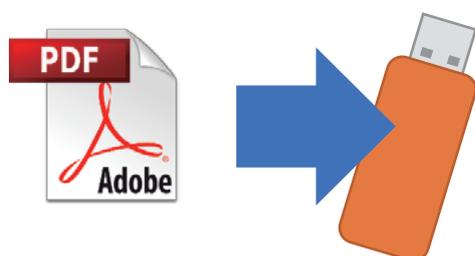


<http://www.ehime.med.or.jp>

医療者とご家族と一緒にひとつずつ確認をしましょう。

※『「災害時対応ノート」作成のための 小児在宅医療的ケア児 災害時対応マニュアル』と項目がリンクしています。マニュアルを見ながらノートを完成しましょう。

初めてのノート作成では、項目ごと内容に合わせ、ご家族で話し合ったり、医療者を交えて話し合ったりしながら、一つ一つ項目をうめていきましょう。



自宅以外の方々と相談する場合は、USBメモリへ保存し持ち運ぶと便利です。

ノートが完成したら、外出時には必ず持ち歩き、「もしも」の時に備えましょう。

また、最低年1回は必ず見直しを行いましょよう。

その他、見直しのタイミング

- ・対象者の医療ケアに変化があった時
- ・家族に変化があった時

【「災害時対応ノート」の印刷方法について】

(入カフォーム付きのノートもダウンロード可)

- 1) A5サイズの小冊子を作成して使用
『小冊子・製本印刷等(※)』の設定でA4用紙へ両面印刷し、半分に折り曲げてA5サイズとする
(※使用プリンタの説明書を参照)
- 2) A4サイズで両面印刷して使用
例：最終ページの「ヘルプカード」を切り取って利用する場合など